

一般財団法人 地域活性化センター

I 法人の概要（令和7年4月1日現在）

- 1 所在地 東京都中央区日本橋 2-3-4 日本橋プラザビル 13 階
- 2 設立年月日 昭和 60 年 10 月 1 日
- 3 代表者 理事長 林崎 理
- 4 基本財産 2,745,780 千円
- 5 北九州市の出捐金 5,000 千円（出捐の割合 0.2%）
- 6 役職員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	13 人	0 人	0 人	13 人
常 勤	2 人	0 人	0 人	2 人
非常勤	11 人	0 人	0 人	11 人
職 員	77 人	0 人	0 人	77 人

II 令和6年度事業実績

地域活性化センター（以下「センター」という。）は、令和6年度においても、活力あふれ個性豊かな地域社会を実現するため、公益目的支出計画に沿いつつ各般の事業を実施した。

1 情報提供及び調査・研究

自主的・主体的な地域活性化に向けた活動を支援するため、地域づくりに関する各種情報を幅広く収集、整理、データベース化し、広く一般に提供している。また、地域の共通課題、地域の再生・活性化のための諸施策等をテーマとして調査・研究を行い、その成果について情報誌等に掲載し、地方公共団体・企業等の会員、地域づくり団体、商工会議所・商工会、公立図書館、各都道府県の市長会・町村会、金融機関等（以下「会員等」という。）に配付している。あわせて、センターのホームページ（以下「HP」という。）上に掲載することにより、広く一般に提供している。

2 研修及び交流（地域づくりや地方創生を担う人材の育成とネットワークの構築）

地方公共団体の職員や地域づくり団体、特定非営利活動法人（以下「NPO 法人」という。）等で地域づくり活動を行っている方々を対象に、地域づくりや地方創生の中核となる人材を養成するための人材養成塾や各種研修会、セミナー、ワークショップ、フォーラムを開催するとともに、相互の情報交換やネットワーク構築のための交流の場を提供している。

また、地方公共団体と連携協定を締結し、協働で実施する人材育成パッケージプログラムを平成 30 年度から展開している。

3 まちづくり助成等支援

地方公共団体や地域づくり団体等を対象とし、まちづくりに係る各種助成金の交付、全国各地の地域産品・観光資源等を紹介・PR するためのスペースの提供、地域イベントの表彰などの支援を行うほか、地域づくり団体全国協議会の運営に対する支援を行っている。

また、地方公共団体が行う各種「地域づくり計画」の策定を支援するとともに、企業版ふるさと納税の普及や地方公共団体と企業とのマッチング支援など地方創生に向けた取組を支援している。

Ⅲ 令和6年度決算

1 貸借対照表（総括表）

令和7年3月31日現在（単位：円）

科 目	金 額	科 目	金 額
I 資産の部		II 負債の部	
1 流動資産		1 流動負債	
現金預金	623,839,664	未払金	193,780,937
未収収益	5,609,026	前受金	1,656,000
前払金	6,671,992	預り金	1,621,242
未収金	61,424,854	流動負債合計	197,058,179
流動資産合計	697,545,536	2 固定負債	
2 固定資産		長期未払金	15,283,950
(1)基本財産		退職給付引当金	43,997,859
基本財産引当資産	2,745,780,000	固定負債合計	59,281,809
基本財産合計	2,745,780,000	負債合計	256,339,988
(2)特定資産		III 正味財産の部	
退職給付引当資産	43,997,859	1 指定正味財産	
事業調整引当資産	474,099,000	出捐金	2,450,770,000
研修交流基金	599,054,100	研修交流基金	599,054,100
特定資産合計	1,117,150,959	指定正味財産計	3,049,824,100
(3)その他固定資産		(うち基本財産への充当額)	2,450,770,000
建物附属設備	8,510,890	(うち特定資産への充当額)	599,054,100
什器備品	40,468,281	2 一般正味財産	1,361,175,688
ソフトウェア	2,820,815	(うち基本財産への充当額)	295,010,000
電話加入権	16,000	(うち特定資産への充当額)	474,099,000
敷金	52,939,347	正味財産合計	4,410,999,788
投資有価証券	2,107,948		
その他の固定資産合計	106,863,281		
固定資産合計	3,969,794,240		
資産合計	4,667,339,776	負債及び正味財産合計	4,667,339,776

2 正味財産増減計算書（総括表）

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日（単位：円）

科 目	金 額	科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部		2 経常外増減の部	
1 経常増減の部		(1)経常外収益	
(1)経常収益		①投資有価証券売却益	75,759
①基本財産運用益	15,803,560	投資有価証券売却益	75,759
基本財産受取利息	15,803,560	経常外収益計	75,759
②特定資産運用益	12,336,551	(1)経常外費用	
特定資産受取利息	12,336,551	①固定資産除却損	4,816,350
③受取会費	254,703,000	什器備品除却損	4,816,350
会員受取会費	254,703,000	経常外費用計	4,816,350
④事業収益	36,686,200	当期経常外増減額	△4,740,591
地方創生カレッジ 受託収益	13,367,200	当期一般正味財産増減額	11,248,399
人材育成パッケージプログラム受託収益	19,467,239	一般正味財産期首残高	1,349,927,289
その他事業収益	3,851,761	一般正味財産期末残高	1,361,175,688
⑤受取助成金等	371,400,000	II 指定正味財産増減の部	
日本宝くじ協会助成金	47,300,000	①基本財産運用益	14,105,606
全国市町村振興協会助成金	309,100,000	基本財産受取利息	14,105,606
地域社会振興財団助成金	15,000,000	②特定資産運用益	12,101,551
⑥受取負担金	79,616,817	特定資産受取利息	12,101,551
研修会等負担金	16,064,047	③特定資産評価損	5,692,200
協議会等負担金	63,552,770	特定資産評価損	5,692,200
⑦雑収益	5,359,805	④一般正味財産への振替額	△26,207,157
受取利息	23,093	一般正味財産への振替額	△26,207,157
雑収益	5,336,712	当期指定正味財産増減額	5,692,200
経常収益計	775,905,933	指定正味財産期首残高	3,044,131,900
(2)経常費用		指定正味財産期末残高	3,049,824,100
①事業費	706,133,771	III 正味財産期末残高	4,410,999,788
人件費	184,483,870		
会議費	7,009,897		
旅費交通費	42,166,486		
事務所賃借料	66,037,613		
支払助成金	198,610,351		
地域活性化事業関連費	197,053,969		
租税公課	10,771,585		
②管理費	53,783,172		
人件費	31,100,762		
会議費	3,416,741		
旅費交通費	1,404,857		
事務所賃借料	3,475,663		
事務費	14,072,577		
租税公課	312,572		
経常費用計	759,916,943		
評価損益等調整前当期経常増減額	15,988,990		
投資有価証券評価損益等	0		
評価損益等計	0		
当期経常増減額	15,988,990		

IV 令和7年度事業計画

センターは、新たな価値の創造を行うべく積極的な事業展開に取り組んでおり、今年度設立40周年を迎える。「地域づくりは人づくりから」を基本理念に、活力あふれ個性豊かな地域社会の実現を目指して、ひとづくり、まちづくり、しごと（なりわい）づくり等の地域社会の活性化のための諸活動を支援するべく活動してきた。今年度も地域づくり全般に関する情報提供及び調査・研究、ひとづくりに資する研修及び交流、まちづくりに対する助成等の支援を内容とする以下に掲げる事業に取り組む。

1 情報提供及び調査・研究

各地域で行われる自主的・主体的な地域活性化のための活動を支援するため、地域づくりに関する各種情報を収集、整理、データベース化し、広く一般に提供する。

また、地域の共通課題、地域活性化のための諸施策をテーマとして調査・研究を行い、その成果について、地方公共団体、企業等の会員、地域づくり団体、商工会議所・商工会、公立図書館、大学、金融機関等に配付するとともに、HP上に掲載することにより、広く一般に公表する。あわせて、センターの活動をより積極的に発信するため、職員全体の広報PRのスキルアップを図り、広報・PRを戦略的に推進していく。

2 研修及び交流

地方公共団体の職員や地域づくり団体、NPO等で地域づくり活動を行っている者を対象に、以下のとおり、地方創生を担う人材となれるような研修を行うとともに、相互の情報交換やネットワーク構築のための場を提供する。また、人と地域を横につなぎイノベーションを起こせる人材育成に取り組む地方公共団体等と連携して、中長期計画に基づいて各種人材育成メニューを組み合わせた「人材育成パッケージプログラム」を実施する。さらに、インターネットビデオ会議システムを活用し、各種セミナーや地域づくり人材養成塾等を全国どこからでも受講可能とするため、定額方式のアーカイブ動画の提供を実施する。あわせて、センター職員の動画撮影や編集技術のスキル向上を図り、日常的に動画を配信することができる人材を育成していく。

3 まちづくり助成等支援

地域社会の活性化に資するため、地方公共団体、地域づくり団体等を対象とし、まちづくりに係る助成金の交付、地域産品や観光情報等を紹介するためのスペースの提供、地域イベントの表彰、アンテナショップのネットワーク構築や海外情報発信等の支援を行うほか、地域づくり団体全国協議会に対する支援事業を行う。また、地方公共団体が行う各種「地域づくり計画」の策定を支援するとともに、企業版ふるさと納税の普及や地方公共団体と企業とのマッチング支援等、地方創生に向けた取組を支援する。特に体制の整備や人材の育成については、現地又はオンラインにて助言、コンサルティング等を行う外部専門家(地域力創造アドバイザー、地域活性化伝道師等)派遣を行うことにより、地方公共団体と協働して実施する。

V 令和7年度予算

1 収支予算書

自 令和7年4月1日

至 令和8年3月31日 (単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部		2 経常外増減の部	
1 経常増減の部		(1)経常外収益	
(1)経常収益		経常外収益計	0
①基本財産運用益	15,325	(2)経常外費用	
基本財産受取利息	15,325	経常外費用計	0
②特定資産運用益	12,303	当期一般正味財産増減額	△49,049
特定資産受取利息	12,303	一般正味財産期首残高	1,180,866
②受取会費	256,915	一般正味財産期末残高	1,131,817
会員受取会費	256,915	II 指定正味財産増減の部	
③事業収益	118,760	基本財産受取利息	15,325
事業収益	118,760	特定資産受取利息	12,303
④受取助成金	373,080	一般正味財産への振替額	△27,628
日本宝くじ協会助成金	48,080	当期指定正味財産増減額	0
全国市町村振興協会助成金	310,000	指定正味財産期首残高	3,052,920
地域社会振興財団助成金	15,000	指定正味財産期末残高	3,052,920
⑤受取負担金	69,845	III 正味財産期末残高	4,184,737
研修会等負担金	25,767		
協議会等負担金	44,078		
⑦雑収益	4,451		
受取利息	0		
雑収益	4,451		
経常収益計	850,679		
(2)経常費用			
①事業費	849,686		
人件費	198,395		
会議費	9,672		
旅費交通費	86,613		
事務所賃借料	66,038		
支払助成金	192,596		
地域活性化関連事業費	284,947		
租税公課	11,425		
②管理費	50,042		
人件費	24,136		
会議費	4,103		
旅費交通費	2,483		
事務所賃借料	3,476		
事務費	15,186		
租税公課	658		
経常費用計	899,728		
評価損益等調整前当期経常増減額	△49,049		
評価損益等計	0		
当期経常増減額	△49,049		

(注) 借入金限度額 500,000 千円

VI 役 員 名 簿

令和7年6月19日現在

役 職 名	氏 名	備 考
理 事 長	林 崎 理	常勤
常 任 理 事	大 西 達 也	常勤
理 事	中 島 正 信	全国知事会 事務総長
//	稲 山 博 司	全国市長会 事務総長
//	横 田 真 二	全国町村会 事務総長
//	今 関 安 弘	全国都道府県議会議長会 調査部長心得
//	本 橋 謙 治	全国市議会議長会 企画議事部長
//	松 浦 貞 治	全国町村議会議長会 総務部長
//	荒 井 恒 一	日本商工会議所 理事・事務局長
//	佐々木 淳	全国商工会連合会 常務理事
//	田 邊 ^(※) 法 之	一般社団法人全国地方銀行協会 常務理事
監 事	藤 井 大 輔	三井住友信託銀行株式会社 理事 本店法人業務第一部長
//	藤 田 努	埼玉県東京事務所長

(※) 邊は一点しんによろ